

女性と議会との意見交換会 開催結果報告書

1 開催日時

平成 24 年 11 月 16 日（金） 午後 3 時～午後 4 時 30 分

2 場 所

三笠市民会館 101 号室

3 参加者

- (1) 各団体・一般市民 32 名
- (2) 議 員 8 名

4 議会報告

- (1) 東清住地区における養豚業について
- (2) 雪害による建物の被害について
- (3) 市道等の整備状況について

【質疑応答】

ア 東清住地区における養豚業について

市全体の問題として共有し業者にわかってもらわないといけない。夜中であれば岡山のインターチェンジのところまで臭いがする。もっと調べてほしいし、市民の声を聞いてほしい。冬になってきたから臭いがしなくなった気がするが、そのことも調べて、気温の関係もあるので早急に議員や市の関係者と一緒に解決していただきたい。

基準値を超えているのは、法律違反であり、議会は民間の事業に対しては口を出すことはできないが、法律違反となれば別問題である。

建物を建てるときから問題点があったのか。その後の処理の仕方が悪いのか。悪臭が、続くようであれば、来年の春には引き上げてもらう強さは大切だと思う。

市民の皆さんの意見も踏まえ、三笠市全体の大きなうねりを作っていきたい。市民が困っていることであれば議会も考えなければならないが、あくまで行政も議会も法に則ってやることを理解してほしい。具体的に強い改善指導を北海道に要請していき、厳しく見守っていきたい。

5 意見交換 【テーマ：女性から見たまちづくり】

ア 市が進めているジオパーク構想は素晴らしいと、大変期待している。認可されればいい。町が変わってくると住民自体も明るくなるのではないかと思う。いきいきした

活力あるものがほしい。

市民の皆さんと情報を共有しながら進めていくようにしたい。

三笠市に働く場所ができなければ若い人が定着しない。若い人が定着できるような働く場所、これがジオパークから出てきたらいいということで構想を進めている。

イ お店も商工会の人や青年部含めているんな角度で議論を進めてほしい。それに対して市も力を貸してほしい。買い物自体が大変で弥生の友達も市内中心部で1週間分買い、持って帰れないから配達を頼むがそれでも足りなく、車内販売を利用している人が多い。でも、三笠の業者でないということがとっても寂しいと言っていた。三笠の中にお金が落ちない。ぜひ、商工会はもっと議論し力を出し合ってもらいたい。

議会としては数年前から買い物難民対策として真剣に取り組んでいる。その中で雇用が生まれなければならないし、時間のかかる問題である。将来のまちづくり、大卒の中でジオパーク、三笠高校を絡めながら意欲ある方が出てくることを議会としても期待している。商工会と青年部の議論については皆さんの声を届けさせていただく。

ウ 市民会館にエレベーターをつけてほしいと去年市の方と話をしたが、建物が古くなってつけられないと言っている。市民会館にないのは不便である。思い切って借金してもいいから、町の一番のイメージ、メインの建物となる市民会館を新しくすると考えてほしい。

エレベーターについてもいろいろ検討しているが、耐震を優先に議論し、総合的に使いやすいように検討はしている。

エ 水中ウォーク、3歳、5歳児の水泳教室を開催する。若くないので低体温、幼児期も体温は高いが抵抗力がない。温水プールの水温をもう1度頑張らせて上げてほしい。1週間に1回木曜日でも利用するときだけ水深を下げ、温度を高くしてほしい。プールが非常に滑り施設管理がなっていない。幼児も滑るので歩く部分だけマットを引いてほしい。

知らない部分がたくさんある。福祉的要素から経費は別として、ひきこもり対策を含めて研究させてほしい。

オ 来年度からノルディックウォーキングを三笠でも始めると聞く。どんな形で普及させるのか知りたい。有資格者の方で行えるのであれば普及させていただきたい。

ノルディックウォークの行政が取り組む姿勢は知らない。これから研究させてほしい。

カ お年寄りの引きこもりが問題になっている。老人福祉センターの値段を下げてもらえればと思う。お茶会、カラオケ、老人クラブの集まりといったときに、利用料が安くなれば引きこもりも少なく、孤独死も無くなるのではないかと思う。

公共料金、使用料、手数料の見直しが3年に1回で来年にあたる。老人福祉センターは行財政改革の中で建物をどうするかという議論あった。三老連から有料でもいいから使わせてほしいと今の単価になった経過がある。そのことを含め、使用料手数料の見直しを検討したい。

キ 定年迎え年金生活のような人に老後は三笠で魅力があって安心して暮らせるというようなまちづくりも大事かと思う。年金暮らしで60代であればまだ町に貢献できるのではないか、こういうまちづくりを考えてほしい。

車で送迎をするリハビリ専門のデイサービスがあってもいいのではないか。年とっても歩けなくても三笠で暮らせるような町になってほしい。

生活の中から足を守ること、医療病院に行くこと、買い物の問題はどの地域にもある。同じ共通の生活がどこに住んでもできるためには、行政はどういう政策をするか。買い物ができ病院にも行けるよう生活の足を守る観点から議会でも目を向けていきたい。

ク 三笠高校について、寮は3学年入ると手狭にならないのか。同じ寄宿の中に男子生徒と女子生徒が一緒にいて、そここのところを市、議員はどう考えているか。

寄宿舎をもし建てるのであれば高校に近いほうがいい。幾春別にいて買い物するときも自分のお金でイオンや岩見沢に行かなければならない。お小遣いも大変である。

玄関の先から別れて入ることがいいと思う。問題があることは、避けなければならない。しっかり管理できるよう、安心して預けてもらえるような環境整備をしなければならない。議会としても寄宿舎をもし建てるのであれば学校のそばに作るべきと思う。